



# 町長室だより

築上町長 新川 久三



秋桜の季節となり、夜、少しずつ寒さを感じる季節となつてまいりました。

大相撲の九州場所、岩丸出身の松谷裕也さんがめでたく幕内に昇進することが決定しました。四股名は本名の松谷から「松鳳山」に改名されました。この披露のお祝いの会が10月29日に両国の国技館で行われ、私も出席をさせていただきました。関取におかれては益々精進を重ね、まずは三役を目指して頑張ってもらいたいものです。九州場所のご健闘をお祈りします。もう一人、越路出身の椎葉巨樹さんは、四股名を琴禮と名乗っています。2回十両に昇進しましたが、現在は幕下で頑張っています。町民の皆様も二人の応援をよろしく願います。

先月15日、基地行政に対して功績

があつたとして名誉なことに、一川防衛大臣から感謝状をいただきましたのでご報告します。そして翌16日には自衛隊の観閲式が茨城県の百里基地で開催され、この式典に招待を受け出席しました。

この観閲式では、指揮官として現築城基地司令から5代前司令の片岡晴男空将（現在航空総隊司令）が指揮を取りましたが、百里基地の司令が椎田小学校出身の荒木淳一空将とすることでお二方ともに本町に非常に関係の深い方であられしく思いました。

18日に仙台市で全国土地改良大会が3・11東日本大震災復興支援「水と土の集い」として開催され、中野産業課長と二人で参加しました。

17日に被災地の状況を確認のため、仙台を朝8時にレンタカーで出発し、

福島県の南相馬市まで海岸線を南下しました。仙台市から福島県南相馬市までの被害状況は、海岸線から0.5km～1kmまでは大部分の瓦礫は撤去されていましたが、多くの家屋は被害を受けたままの状態が残っていました。水田は広範囲に津波をかぶり、現在除塩作業を行っていましたが海抜0m地帯が多く、そこに地震により地盤沈下が起こり水抜き作業も容易ではないようでした。また地震前から排水路からポンプで強制排水をしていたものが、地震で排水機場が壊れ使用不能箇所が数多くありました。

南相馬市まで行ったときにすべての道路が封鎖されて、原発の放射能の影響があるために規制をされているところまで確認作業をしました。午後からは北上して多賀城市、石巻市、南三陸町を訪れ、被害の現状を目の当たりにしました。

翌日、東北各県の代表から地震の惨状説明があり、前日に被害調査をしていたため、それぞれの報告者の話をよく理解をすることができまし

た。

報告者の一人である南相馬市の土地改良区の理事長渡辺一成氏は、私が全国C・C・Z協議会副会長であったときの同協議会会長の南相馬市の合併前の原町市長であり、報告終了後に面会をし、このたびの災害についてのお見舞いと今後の激励をして旧交を温めました。

今月号はこれで報告を終わります。向寒の候になりますので町民の皆様にはご自愛いただき、お体を大切にしてください。



▲東松島市長に義援金を手渡しました